

## 「皮膚の脆弱性（スキン-テアの保有、既往）」とは

スキン-テアとは、「摩擦・ずれによって、皮膚が裂けて生じる真皮深層までの損傷（部分層損傷）」です。スキン-テアの状態を共通して理解するために、当 日本創傷・オストミー・失禁管理学会では、STAR 分類の使用を推奨しています。STAR 分類は、カテゴリー1a、1b、2a、2b、3の5つに分類されます。カテゴリーの数字と文字には、以下の意味があります。1は「皮弁で創面が覆える」、2は「皮弁で創面が覆えない」、3は「皮弁がない」、aは「皮膚と皮弁の色調は周囲と比べ差がない」、bは「皮膚と皮弁の色調は周囲と比べ差がある」です。

「皮膚の脆弱性（スキン-テアの保有、既往）」とは、スキン-テアの発生、あるいは再発しやすい状態を指します。上下肢に発生する場合が多いので、入院時に直接皮膚を観察します。既往に関しては、患者、家族に確認することもできますが、困難な場合には、スキン-テアの治癒後に残る白い線状や星状の瘢痕の有無で判断することもできます。

ここでは、スキン-テアの保有、既往に関する重要な事項のみとしておりますが、スキン-テアのリスクアセスメント方法、予防ケア、さらに発生後のケアについて『ベストプラクティス スキン-テア（皮膚裂傷）の予防と管理』には詳細が記載されております。なお、実践ですすぐご利用頂けるよう『スキン-テア クイックガイド』を作成いたしました。こちらもご活用頂ければと存じます。

一般社団法人 日本創傷・オストミー・失禁管理学会  
学術教育委員会（オストミー・スキンケア担当）